象印マホービン株式会社
2020年11月期第2四半期
決算補足説明資料







ZOJIRUSHI

目次

Ⅰ．2020年11月期第2四半期　連結決算実績　P. 2

Ⅱ．2020年11月期通期　連結業績予想　P.13

Ⅲ．株主還元　P.18

Ⅰ. 2020年11月期第2四半期　連結決算実績

①製品区分別売上高構成比/主要製品

その他

- 配食保温容器

生活家電

- 空調冷暖房
  - スチーム式加湿器
  - ふとん乾燥機
- キッチン家事
  - 食器乾燥機

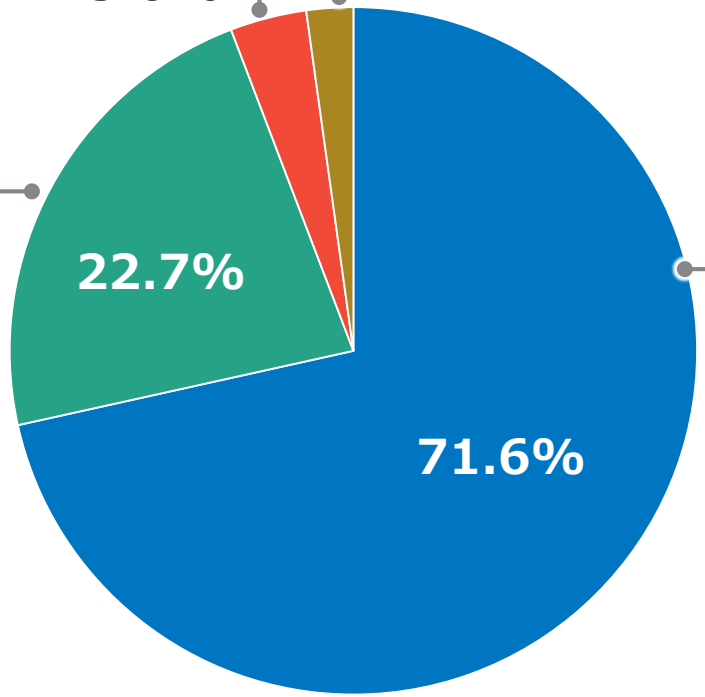


リビング

- 保温保冷ガラス
  - ガラスポット
- 保温保冷ステン
  - ステンレスボトル
- 非電気調理



売上高39,819百万円
製品区分別の構成比



調理家電

- 炊飯調理
  - 炊飯ジャー



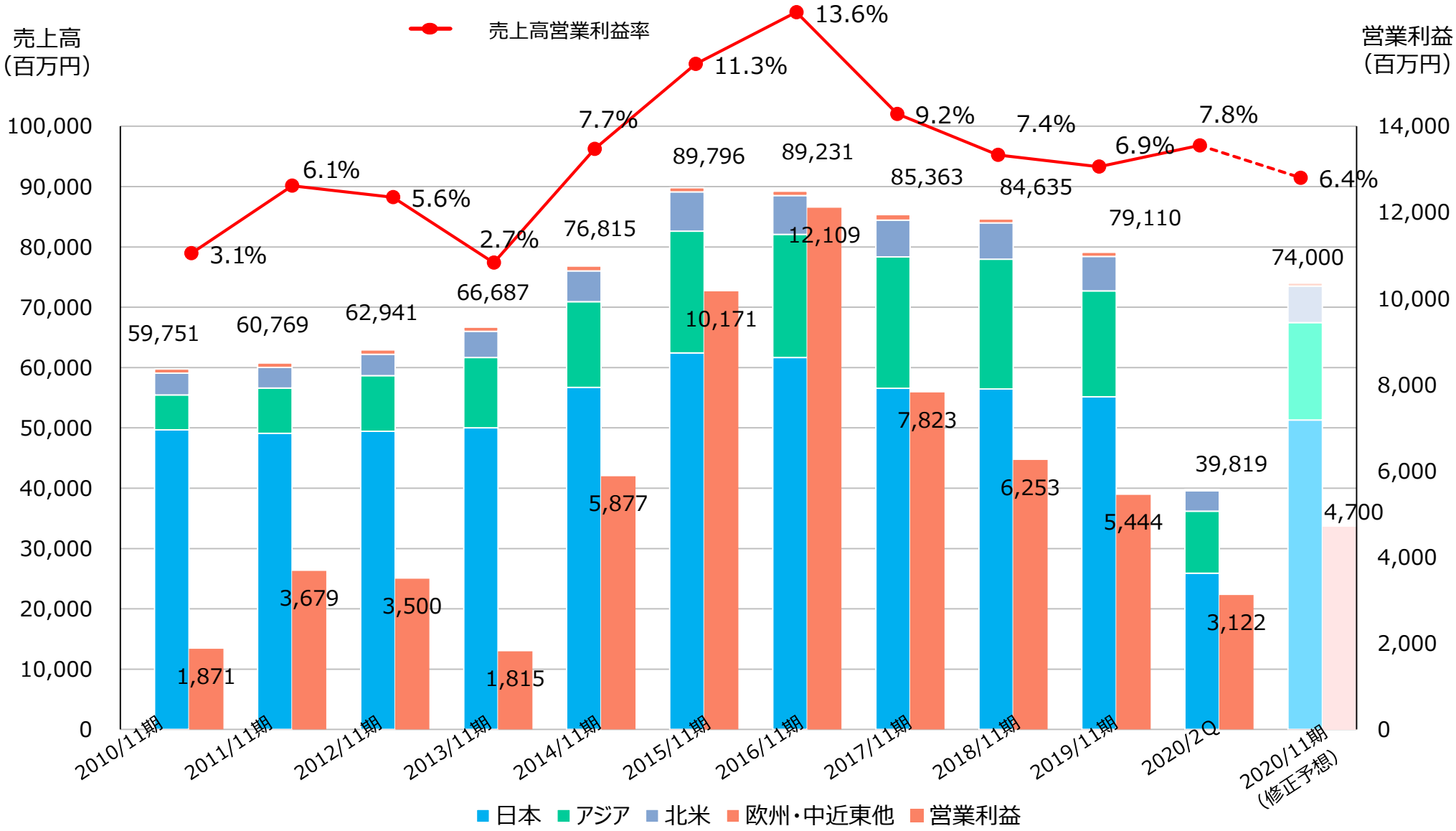
- 湯沸調理
  - 電気ポット



- 電気調理
  - オーブントースター
  - ホットプレート



②業績推移


売上高
（百万円）
営業利益
（百万円）
売上高営業利益率
100,000
90,000
80,000
70,000
60,000
50,000
40,000
30,000
20,000
10,000
0
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
3.1%
6.1%
5.6%
2.7%
7.7%
11.3%
13.6%
9.2%
7.4%
6.9%
7.8%
6.4%
59,751
60,769
62,941
66,687
76,815
89,796
89,231
85,363
84,635
79,110
74,000
1,871
3,679
3,500
1,815
5,877
10,171
12,109
7,823
6,253
5,444
39,819
3,122
4,700
2010/11期
2011/11期
2012/11期
2013/11期
2014/11期
2015/11期
2016/11期
2017/11期
2018/11期
2019/11期
2020/2Q
2020/11期
（修正予想）
日本
アジア
北米
欧州・中近東他
営業利益

③決算の概要

売上面

売上高
39,819百万円
対前年同期
△4,359百万円
△ 9.9%

国内売上高　△2,630百万円（対前年同期）

- 調理家電：小容量3合の圧力IH炊飯ジャーや「STAN.」シリーズが好調ではあるものの、炊飯ジャー全体では減少
  巣ごもり需要によりホームベーカリー等が伸長、電気ポットは市場の縮小傾向もあり減少
- リビング：ステンレスボトルは市場全体の出荷数量減少や新型コロナウイルスの影響で大きく減少
- 生活家電：加湿器が好調ではあるものの、ふとん乾燥機が減少

海外売上高　△1,728百万円（対前年同期）

- 調理家電：新型コロナウイルスの影響により中国でマイコンジャーを中心に減少
- リビング：中国でステンレスフードジャーが好調ではあるものの、ステンレスマグ/ポットが減少

利益面

営業利益
3,122百万円
対前年同期
△ 963百万円
△ 23.6%

- **売上高要因　△1,445百万円（対前年同期）**
  上記、「売上面」に記述
- **利益率要因　35百万円（対前年同期）**
  特記事項なし
- **販管費要因　446百万円（対前年同期）**
  ・前期は「STAN.」シリーズの投入に伴うプロモーション活動により費用が増加したこともあり、反動による減少
  ・新型コロナウイルスの影響により、プロモーション費用(イベントの自粛)、旅費交通費(移動の自粛)等が減少

④連結損益計算書（P/L）

（単位：百万円、%）

	2019年11月期　2Q		2020年11月期　2Q		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	44,179	100.0%	39,819	100.0%	△4,359	△9.9%
売上総利益	14,644	33.1%	13,234	33.2%	△1,410	△9.6%
販売費及び一般管理費	10,558	23.9%	10,111	25.4%	△446	△4.2%
営業利益	4,086	9.2%	3,122	7.8%	△963	△23.6%
経常利益	4,286	9.7%	3,108	7.8%	△1,178	△27.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,920	6.6%	2,032	5.1%	△888	△30.4%

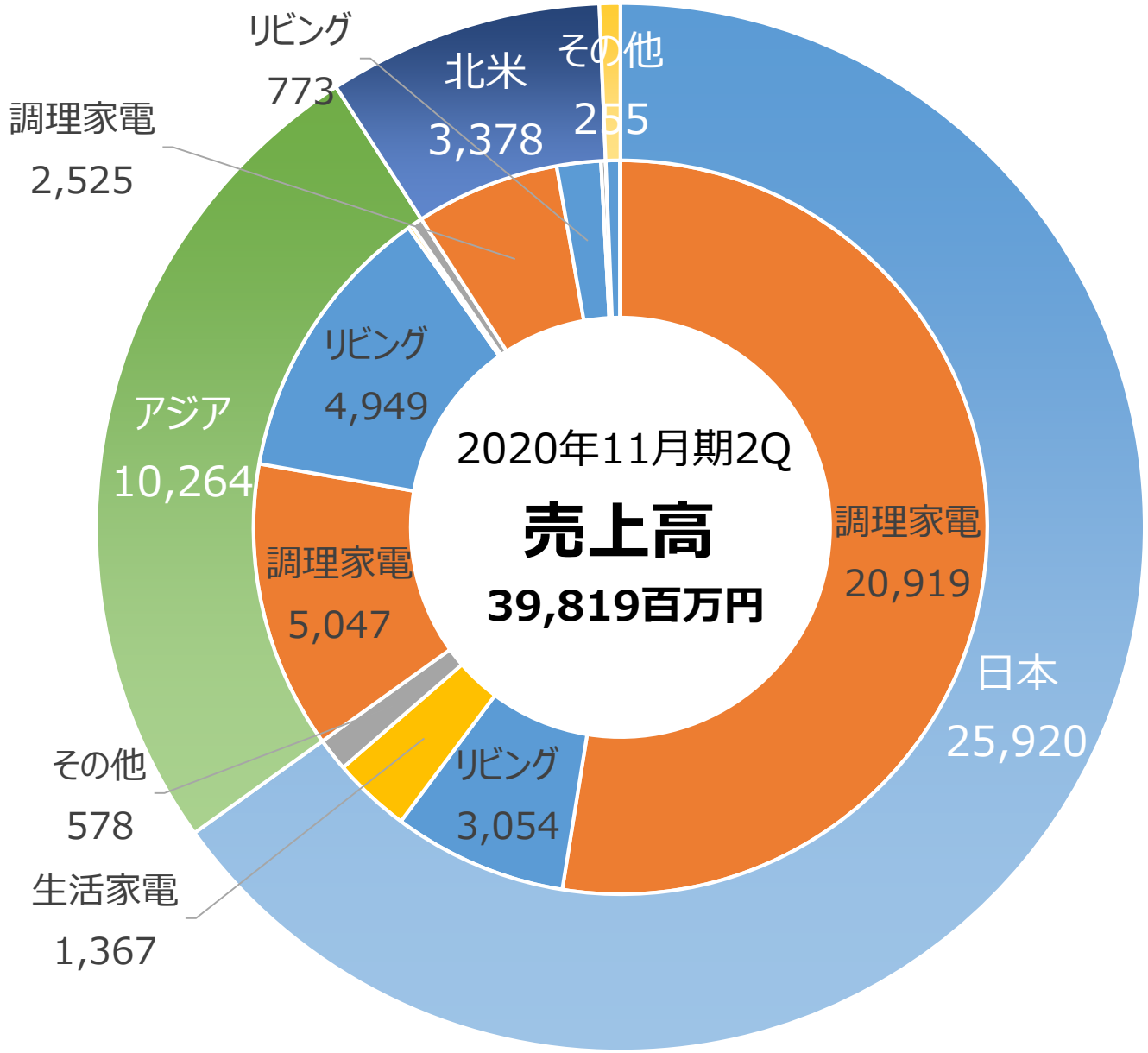
⑤地域別製品区分別売上高/営業利益

（単位：百万円、%）

	2020年11月期　2Q						
	日本	海外				計	合計
		アジア	(内、中国)	北米	その他		
調理家電	20,919	5,047	(1,706)	2,525	1	7,575	28,495
リビング	3,054	4,949	(3,171)	773	249	5,972	9,026
生活家電	1,367	70	(—)	—	—	70	1,437
その他	578	196	(40)	79	4	281	860
売上高	25,920	10,264	(4,917)	3,378	255	13,899	39,819
[構成比]	65.1%	25.8%	(12.4%)	8.5%	0.6%	34.9%	100.0%
営業利益	1,246	1,531	(912)	338	7	1,876	3,122
[利益率]	4.8%	14.9%	(18.5%)	10.0%	3.0%	13.5%	7.8%
[構成比]	39.9%	49.0%	(29.2%)	10.8%	0.2%	60.1%	100.0%

⑥地域別製品区分別売上高

（単位：百万円）



⑥製品区分別売上高（詳細）

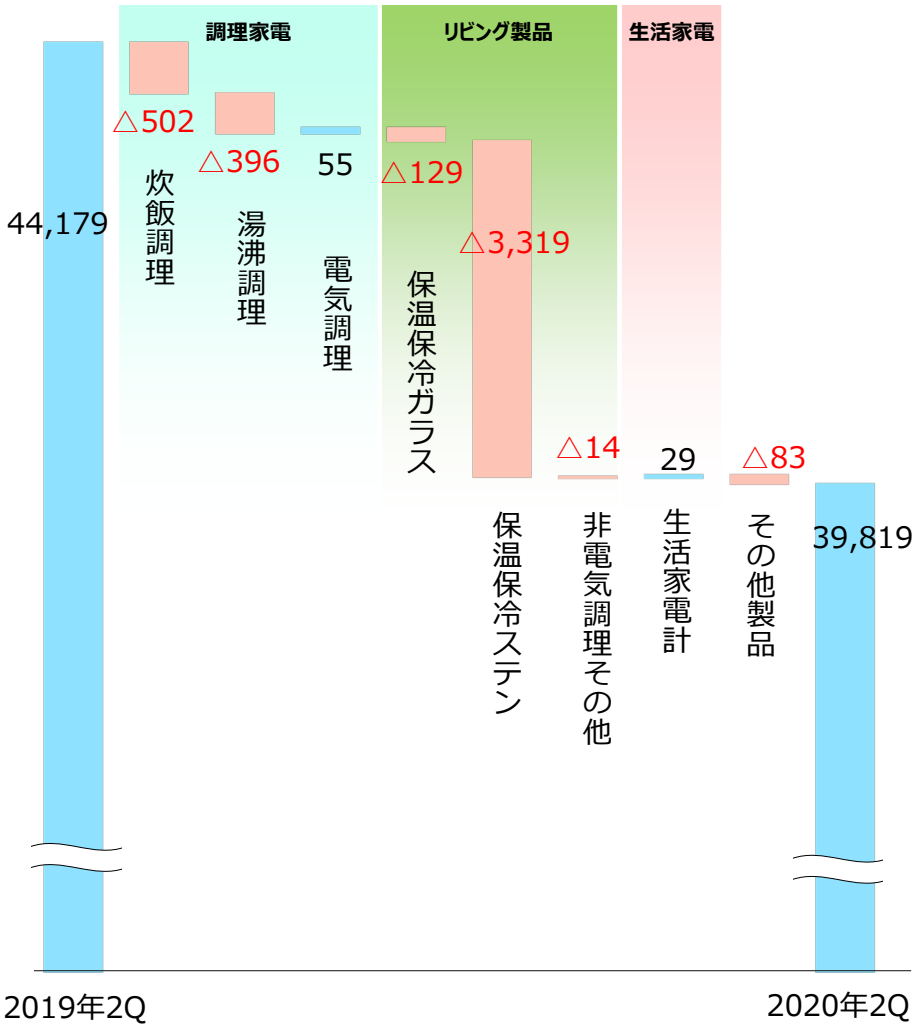
（単位：百万円、%）

	2019年11月期　2Q		2020年11月期　2Q		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	44,179	100.0%	39,819	100.0%	△4,359	△9.9%
炊飯調理	18,434	41.7%	17,931	45.0%	△502	△2.7%
湯沸調理	5,146	11.6%	4,749	11.9%	△396	△7.7%
電気調理	5,757	13.1%	5,813	14.7%	55	1.0%
調理家電 計	29,337	66.4%	28,495	71.6%	△842	△2.9%
保温保冷ガラス	851	1.9%	721	1.8%	△129	△15.2%
保温保冷ステン	11,601	26.4%	8,282	20.9%	△3,319	△28.6%
非電気調理	20	0.0%	6	0.0%	△14	△68.0%
その他	16	0.0%	16	0.0%	0	△0.9%
リビング 計	12,490	28.3%	9,026	22.7%	△3,463	△27.7%
空調冷暖房	730	1.7%	920	2.3%	189	25.9%
キッチン家事	276	0.6%	278	0.7%	2	1.0%
その他	400	0.9%	237	0.6%	△162	△40.6%
生活家電 計	1,407	3.2%	1,437	3.6%	29	2.1%
その他	943	2.1%	860	2.2%	△83	△8.8%

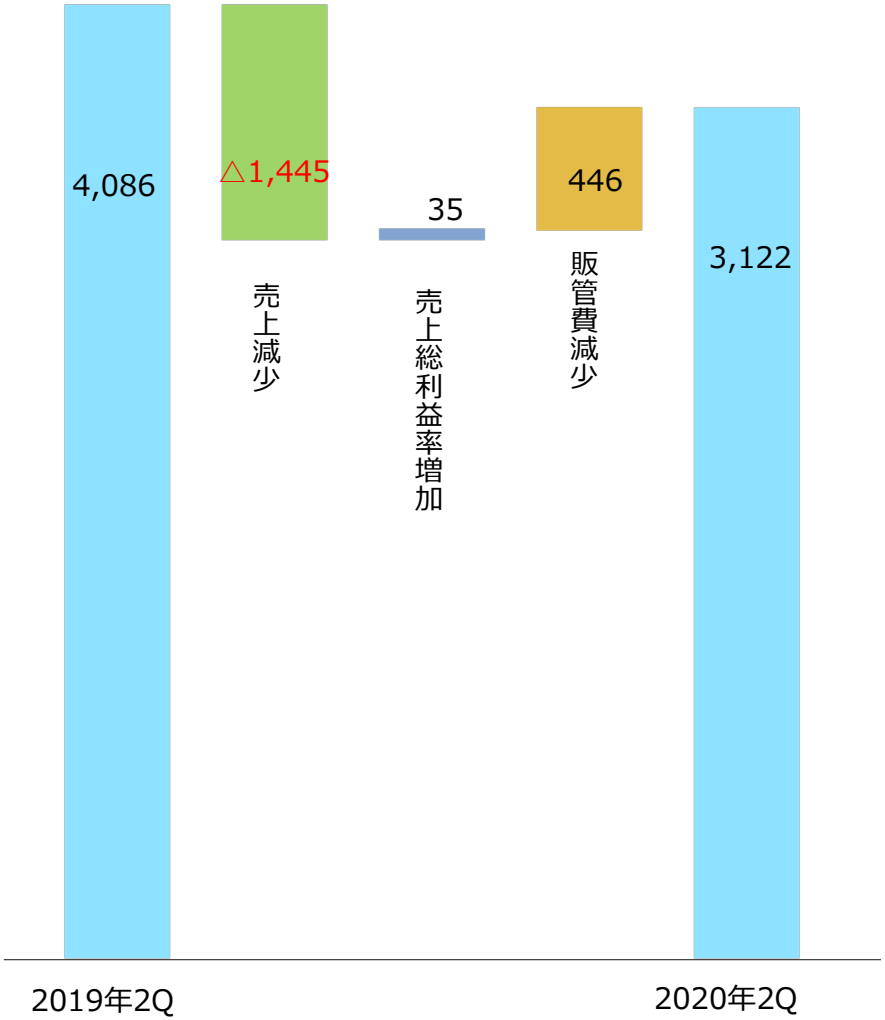
⑦売上高/営業利益増減要因　対前年同期

（単位：百万円）

売上高



営業利益



⑧連結貸借対照表（B/S）

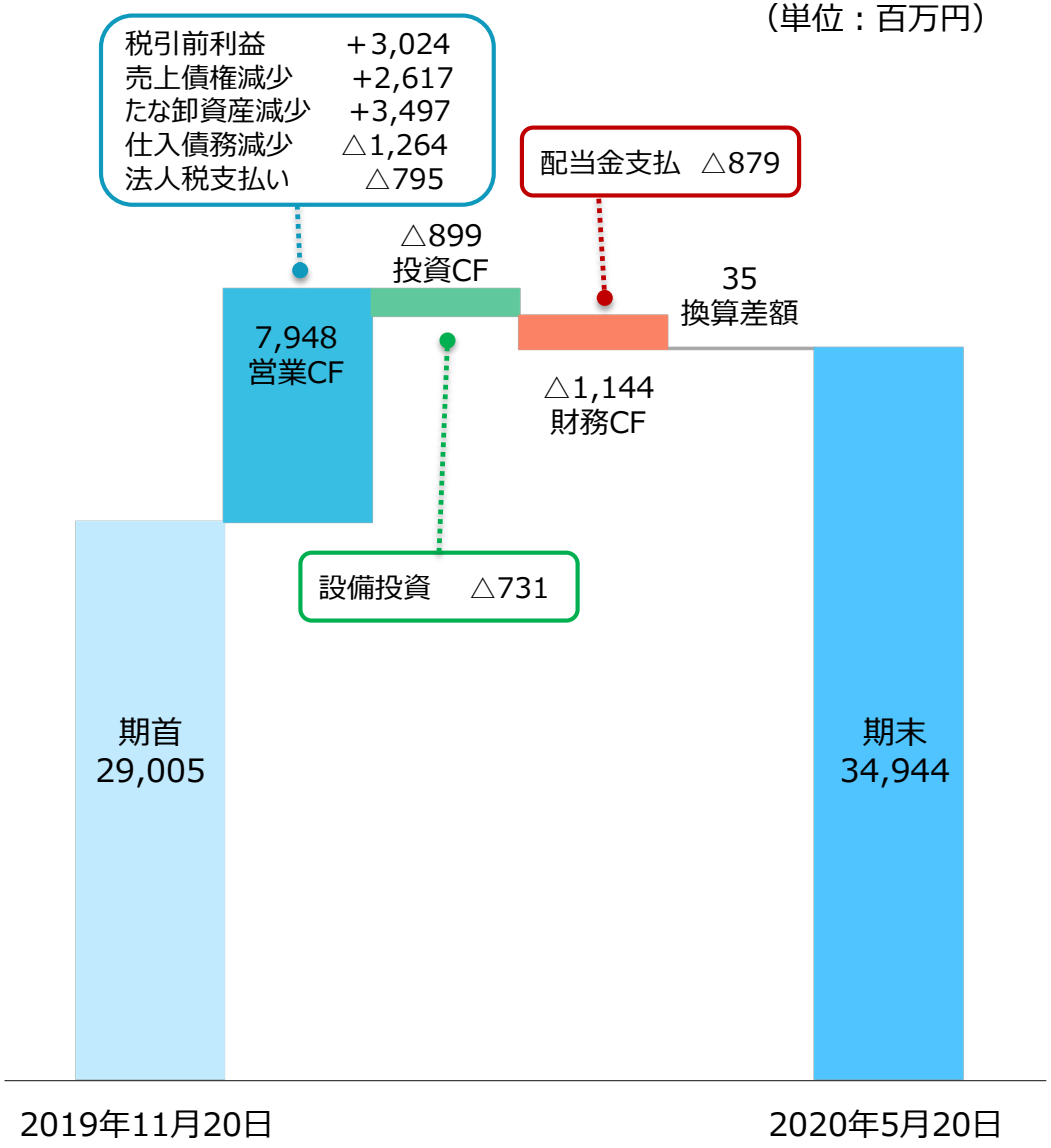
（単位：百万円）

	2019年11月20日	2020年5月20日	増減額
流動資産	67,731	67,738	6
(内、現金及び預金)	(30,441)	(36,597)	(6,156)
(内、商品及び製品)	(18,461)	(15,096)	(△3,365)
固定資産	23,775	23,355	△419
有形固定資産	12,511	13,263	752
無形固定資産	1,361	1,083	△278
投資その他の資産	9,902	9,008	△894
資産　合計	91,507	91,094	△413
負債　合計	20,488	19,314	△1,173
純資産　合計	71,018	71,779	760
負債純資産　合計	91,507	91,094	△413

⑨キャッシュフロー計算書

	2019年11月期2Q	2020年11月期2Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,973	7,948	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△750	△899	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,054	△1,144	△89
現金及び現金同等物に係る換算差額	△123	35	159
現金及び現金同等物の増減額	6,044	5,939	△104
現金及び現金同等物の期首残高	25,891	29,005	3,113
現金及び現金同等物の期末残高	31,936	34,944	3,008

（単位：百万円）



Ⅱ. 2020年11月期通期　連結業績予想

Ⅱ. 2020年11月期通期　連結業績予想

①業績予想

売上高　74,000百万円
(対前年同期 △6.5%)

営業利益　4,700百万円
(対前年同期 △13.7%)

- 新型コロナウイルスの動向が不透明ではあるものの、
  主力の炊飯ジャーの新商品投入に加え、巣ごもり関連商品（ホットプレート・グリルなべ・圧力IHなべ・ホットプレート）、
  衛生関連商品（空気清浄機・加湿器・食器乾燥機）の販売拡大を図る。
- 第2四半期累計期間の業績が当初予想を下回ったこと、下期もステンレスボトルの売上が当初の想定を下回る見込みであることから、通期の連結業績予想の修正を行う。

（単位：百万円、%）	2019年11月期		2020年11月期　通期業績予想			対前年同期	
	金額	構成比	当初予想	修正予想 2020/6/29 公表	構成比	増減額	増減率
売上高	79,110	100.0%	80,500	74,000	100.0%	△5,110	△6.5%
売上総利益	26,128	33.0%	26,400	24,900	33.6%	△1,228	△4.7%
販売費及び一般管理費	20,683	26.1%	20,900	20,200	27.3%	△483	△2.3%
営業利益	5,444	6.9%	5,500	4,700	6.4%	△744	△13.7%
経常利益	5,878	7.4%	5,900	4,700	6.4%	△1,178	△20.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,082	5.2%	4,000	3,100	4.2%	△982	△24.1%
減価償却費	2,058	—	2,024	変更なし	—	△34	△1.7%
設備投資額	1,358	—	2,275	変更なし	—	917	67.5%

②地域別売上高

（単位：百万円、%）

	2019年11月期		2020年11月期　通期業績予想			対前年同期	
	金額	構成比	当初予想	修正予想 2020/6/29 公表	構成比	増減額	増減率
売上高	79,110	100.0%	80,500	74,000	100.0%	△5,110	△6.5%
日本	55,163	69.7%	55,800	51,300	69.3%	△3,863	△7.0%
海外	23,947	30.3%	24,700	22,700	30.7%	△1,247	△5.2%
アジア	17,554	22.2%	18,270	16,140	21.8%	△1,414	△8.1%
(内、中国)	(8,256)	(10.4%)	(8,820)	(8,080)	(10.9%)	(△176)	(△2.1%)
北米	5,705	7.2%	5,860	6,080	8.2%	374	6.6%
その他	688	0.9%	570	480	0.6%	△208	△30.2%

③製品区分別売上高

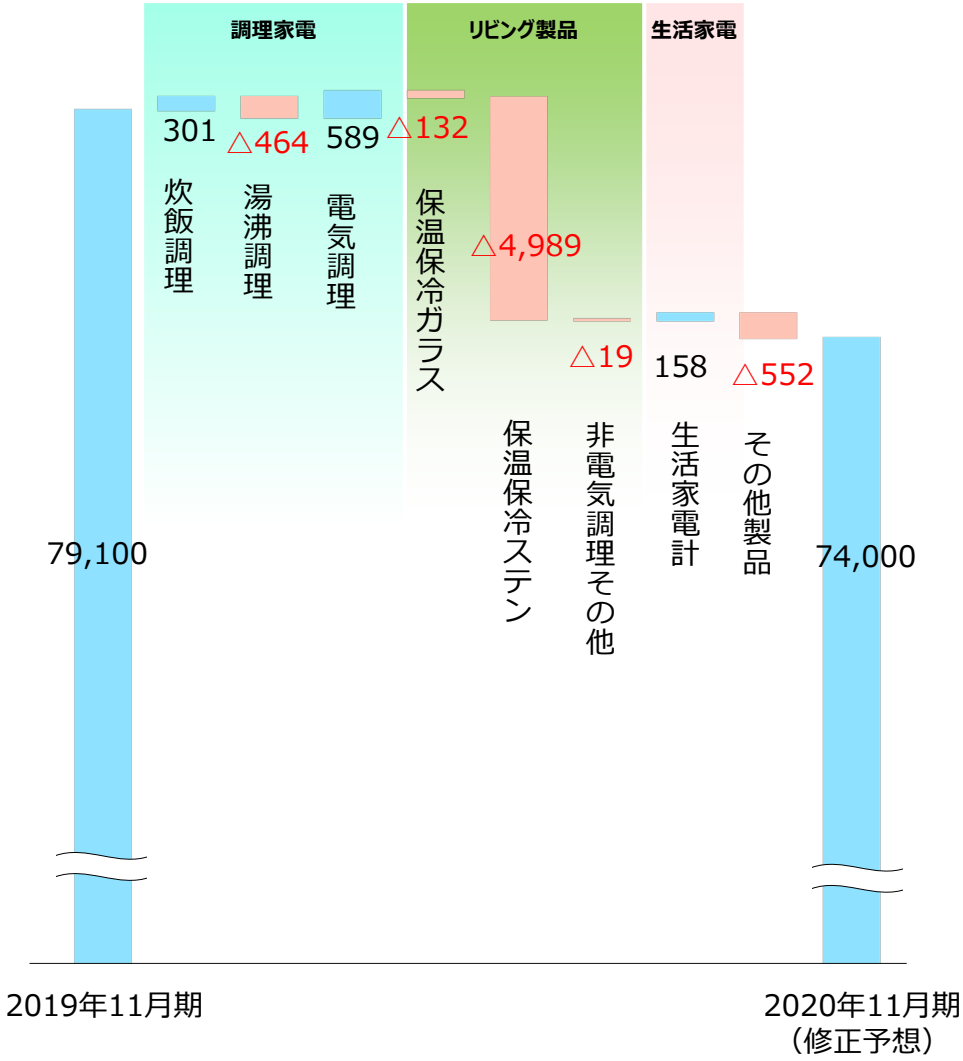
（単位：百万円、%）

	2019年11月期		2020年11月期　通期業績予想			対前年同期	
	金額	構成比	当初予想	修正予想 2020/6/29 公表	構成比	増減額	増減率
売上高	79,110	100.0	80,500	74,000	100.0	△5,110	△6.5
炊飯調理	34,858	44.1	36,380	35,160	47.5	301	0.9
湯沸調理	8,524	10.8	8,440	8,060	10.9	△464	△5.4
電気調理	10,070	12.7	9,750	10,660	14.4	589	5.8
調理家電 計	53,453	67.6	54,570	53,880	72.8	426	0.8
保温保冷ガラス	1,502	1.9	1,430	1,370	1.9	△132	△8.8
保温保冷ステン	19,489	24.6	20,100	14,500	19.6	△4,989	△25.6
非電気調理	28	0.0	35	20	0.0	△8	△30.9
その他	41	0.1	40	30	0.0	△11	△27.8
リビング 計	21,062	26.6	21,605	15,920	21.5	△5,142	△24.4
空調冷暖房	1,648	2.1	1,805	1,910	2.6	261	15.8
キッチン家事	539	0.7	475	540	0.7	0	0.0
その他	572	0.7	515	470	0.6	△102	△18.0
生活家電 計	2,761	3.5	2,795	2,920	3.9	158	5.7
その他	1,832	2.3	1,530	1,280	1.7	△552	△30.2

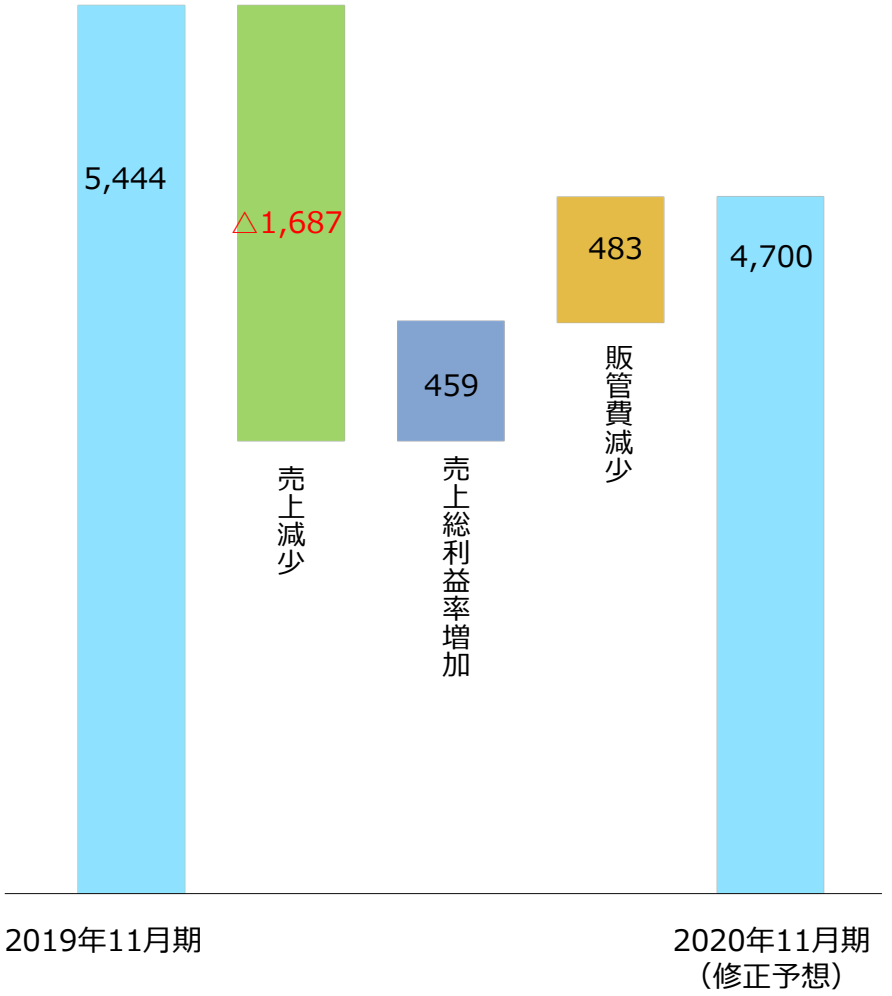
④売上高/営業利益増減要因　対前年同期

（単位：百万円）

売上高



営業利益

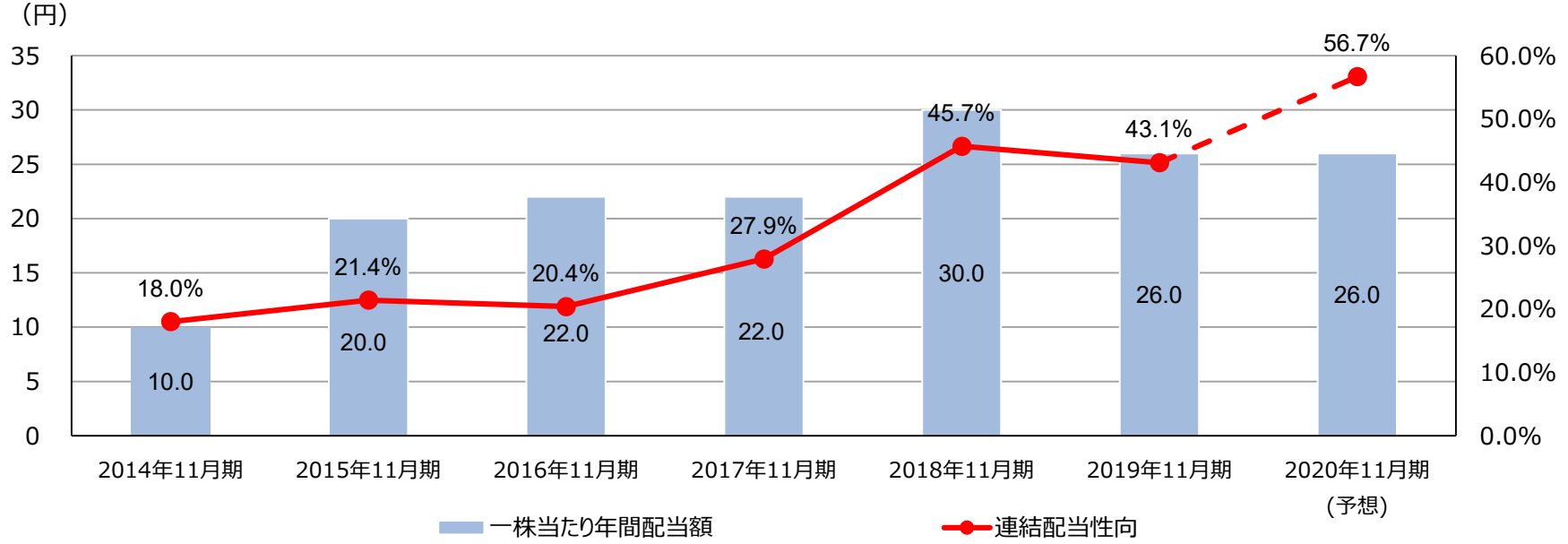


Ⅲ．株主還元

配当性向推移

配当方針

- 当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つであると考えており、企業基盤の強化ならびに将来の事業展開のための内部留保や収益見通しなどを総合的に勘案しながら、連結配当性向30%以上を目安として安定的な配当の維持に努めていく所存であります。



※2018年11月期については、100周年記念配当8.0円が含まれております。

株主優待

基準日	保有株式数	優待内容
11月20日	100株以上～500株未満	優待特別割引：購入金額合計より1,000円割引
	500株以上～1,000株未満	優待特別割引：購入金額合計より2,000円割引
	1,000株以上	優待特別割引：購入金額合計より4,000円割引



優待対象商品の例

IRに関するお問い合わせ先

象印マホービン株式会社

電話：06-6356-2368

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

証券コード：7965（東証1部）